

平成29年度 経営協議会における学外委員からの意見とその対応

開催日	学外委員からの質疑・意見	その後の対応・検討状況
<p>平成28年度 第7回</p> <p>平成29.3.16 (木)</p>	<p>平成29年度国立大学法人愛知教育大学年度計画について</p> <p>○ 教員就職率向上に向けた1, 2年生を対象とするキャリア支援ガイダンスの計画について, 具体的な内容は固まっているか。また, 参加必須のものなのか。</p>	<p>1年次に必修で開講した「キャリアデザイン I」の中で, キャリア支援ガイダンスの内容である「学生自身のキャリアをデザインすることの意義や目的を理解させる」ことを実施し, 併せて映画「みんなの学校」を上映し, 教育に関わることはどういうことかを考えさせた。また, 1年生のガイダンスでは将来の職業である教員に求められる資質を解説し, その資質を身につけるための具体的方法について説明を行った。2年生の1回目のガイダンスでは, 後期に参加する学校サポート活動の前段階に, 教員の魅力や子どもの魅力を語るとともに, 学校現場における教師の役割を認識させ, 実際の学校サポート活動をイメージさせた。2回目のガイダンスでは3年次に参加する教育実習の申込時に実施することによって, 教育実習を意識させること及びその後の教員採用試験に向けた準備等について説明を行った。</p> <p>このように教員就職向上に向けたキャリア支援の内容を授業に位置付けること, さらに学外活動の前段階に合わせるなど実施の時期をカリキュラムに添うことによって, 授業では100%, 他のガイダンスでも9割以上の学生が参加した結果となった。</p>
<p>第3回</p> <p>平成29.11.2 (木)</p>	<p>附属名古屋小学校への名古屋北労働基準監督署立ち入り検査の対応状況について</p> <p>○ 今後の附属学校教員の働き方改革をどのように考えているのか。 ○ 今後の附属学校のあり方をどのように考えているのか。</p>	<p>今後の附属学校教員の働き方改革について, 次のような対応を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タイムカードを導入し, 出退校時刻を客観的に記録することで, 時間管理の意識を高める。 ・出退校時間を午前7時から午後9時までとし, 時間管理を徹底する。 ・変形労働制をこれまで以上に活用し, 勤務時間の弾力的運用を進める。 ・教職調整額を廃止して, 残業時間を明確化することで, 時間外勤務の意識を高め, 業務の削減に取り組む。 ・管理職による時間外勤務管理の徹底を図り, 時間外勤務を削減する。 ・各附属学校園において, 長時間勤務削減のため, 抜本的な業務の見直し・精選に取り組む。 ・時間外労働及び休日労働に関する労使協定書に, ただし書きとして, 健康保持のため, 時間外労働時間が1年96時間を超えないように努めることを明記する。 <p>今後の附属学校のあり方については, 次のような対応を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・附属学校運営委員会の下に専門委員会を設置し, 今後の附属学校のあり方を検討している。 ・県内の公立学校教員に対して, 「附属学校園の教育研究活動に関するアンケート」を実施し, 本学附属学校の研究成果の活用状況を調査した。アンケート結果を踏まえて, 今後の教育研究活動のあり方を検討していく。